

可決 一般会計補正予算 (第4号)

『5億3338万7千円』を追加!!

総額『106億1252万9千円』

主な事業

村立中学校統合に伴う用地造成工事関連

2億7780万4千円 (新)

質 発注は、村内業者を検討しているのか。
答 村内業者を優先に発注したい。
ただし、工事規模が大きいので精査し検討する。



村道喜瀬武原11号線用地購入費

1240万4千円 (新)

喜瀬武原から安富祖熱田地区にかけて、全長 1,000m を整備します。
完成すると「災害時避難路」や「う回路」としても使用することができます。

恩納村なかゆくい市場トイレ増設工事

155万4千円 (増)

入客の増加に伴い実情を検討した結果、男子トイレの小便器を3基、大便器を2基、面積として 9.5 m²を増設します。



村立小中学校の光熱水費

217万円 (増)

質 LED球への変更も、検討すべきでないか。
答 今後、検討していきたい。

沖縄科学技術大学院大学推進事業費

(OIST米栽培管理委託料) 69万1千円 (新)

血中コレステロールを下げる難消化性高機能米・種籾の研究栽培をOISTと県で5年実施してきましたが、今後、村とOISTが共同で種籾を増やしていくための農地賃料及び農家への管理委託料です。



谷茶区提出の陳情書・採択される

待たれる、当局の判断!!

【委員長報告抜粋】

本陳情の趣旨は「近年、大学院大学関連の税収が増額傾向と思われるが、税収においても入会権の観点から、軍用地料の分収金と同様の扱いとして谷茶区への還元を検討願いたい」とするものである。

沖縄科学技術大学院大学用地として提供された土地とその周辺は、谷茶区民が先祖代々、入会地として自家用建築材、家庭用燃料としての薪炭材等の取得など利用・収益が許され、更には、生活用水や農業用水の水源地として守り、保全してきた地域である。

そこに、恩納村の政策の執行として、大学院大学が設置され開学し、谷茶区民の入会地としての利用・収益は不可能となり現在に至っている。

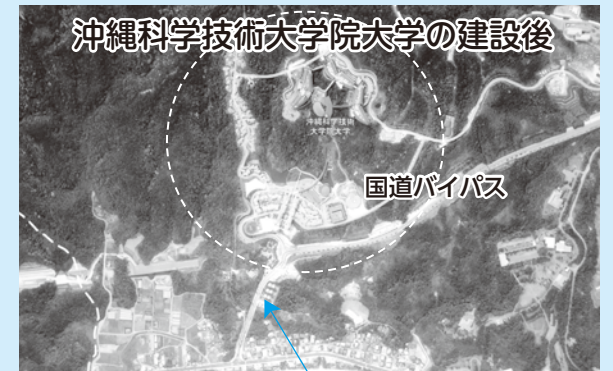
入会権は、民法にも規定された慣習法に基づく権利であり、恩納村は村内の他の行政区に対し、恩納村の軍用地料収入から入会権に基づき、分収金として補助金を交付している事実もあり、谷茶区からの陳情については当委員会としても、法的、理論的にも、十分にその根拠は認められるものとする。



谷茶公民館にて
陳情の趣旨を伺う総務財政文教委員会



沖縄科学技術大学院大学の建設前



沖縄科学技術大学院大学の建設後



これまでに整備された状況

村営住宅谷茶団地
グランドパーク跡地

村営住宅谷茶団地

沖縄科学技術大学院大学:提供